

令和5年度 外国語科 授業改善推進プラン

大田区立南六郷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・アルファベットを使ったゲームやチャンツなどを通して、楽しみながら外国語を話すことができた。
- ・毎回、授業の初めに挨拶や天気などを答える活動を行ったため、外国語でのコミュニケーションに慣れることができた。
- ・アルファベットが書けるようになった。

(2) 課題

- ・話したり書いたりしたいという思いがあっても、語彙を増やすことができないため、表現することができない。
- ・外国語の発音に自信がもてず、文字を読んだり見本の発音を聞いたりしても、すすんで活動に取り組めない児童がいる。
- ・単語での会話が多く、様々な表現が身に付いていない。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

| | 令和5年度結果 | 令和4年度結果 | 令和3年度結果 |
|------|--|---------|---------|
| 第4学年 | | | |
| 第5学年 | | | |
| 第6学年 | ・知識・技能は目標値を5ポイント、思考・判断・表現は1.4ポイント、主体的に学習に取り組む態度は3ポイント上回っている。 | | |

(2) 分析（観点別）

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|--|
| ・目標値を5ポイント上回っている。日常の動作に関する身近で簡単な表現を聞き、その意味を理解する問題の正答率が、6.7ポイント下回った。 | ・目標値を1.4ポイント上回っている。日常生活に関する対話聞き、目的や状況を推測する問題の正答率が、目標値を8.3ポイント下回った。 | ・目標値を3ポイント上回っている。例文を参考にしながら、身近な人について簡単な語句や基本的な表現を用いて英文を書く問題の正答率が、目標値を13.3ポイント下回った。 |

3 授業改善のポイント（観点別）

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|--|
| ・英単語の定着のため、ビンゴゲームやチャンツなどを通して、楽しみながら単語に触れる時間を増やす。 | ・会話力の向上を図るために、授業の初めや終わりの挨拶、天気、曜日を応える活動を通して、英語のコミュニケーションに慣れさせていく。 | ・単元で行う言語活動において、児童の思いを組み入れたゴールを設定することで、学習意欲を高める。また、児童同士のやりとりを多く取り入れ、すすんで英語で会話をしたいという気持ちをもたせる。 |